

# ホコ天で思う存分 子育て ネット ちびっ子の運動会

第8回ちびっ子たちのKOKKO運動会が7日、盛岡市大通の歩行者天国で行われた。

駆けつけや障害物レース、玉入れなどが行われ、約80組の家族が、大通の路上での運動会を楽しんだ。

同市といわて子育てネット(村井軍一理事長)の共催。この日は、午前中から気温が上昇し、久々の晴天に恵まれた。路上には、ゴールや手押し車、玉入れなどが用意された。1歳から5歳までは、駆けっこに参加。参加した子どもたちは、「よいいどん」の合図で、約10分先のゴールに向けて走っていた。途中、

靴が脱げたり、元気が落ちて転ぶ子どももいたが、それでも最後まで走っていた。

白梅幼稚園年長の岸昂樹ちゃん(6)は1位。「走る前に緊張したけど、頑張って走った。うれしい。来年は小学校」と胸を張っていた。仁王幼稚園年長の小田啓太ちゃん(同)は2位。「少し遅れた

けど、最後まで走った。好きな水泳をもっと頑張る」と話していた。

0歳から1歳までのレースは、親も付き添いながら手押し車を活用。茅橋花香ちゃん(1)は、手押し車を上手に使い1位でゴール。母親の文さんは、「どうにかゴールまで来れた。とてもうれしい。大通でのすてきなイベント」と喜んでいた。



大通で行われた第8回ちびっ子たちのKOKKO運動会

「ネット」と喜んでいた。同ネットの西川いずみ事務局長は「年々参加者が増えている。きょうは天気も良かったので、多くの若い家族が集まった。当イベントは、中心市街地の活性化も狙いの一つ。大通のご真ん中の運動会は、良き思い出になるはず。来年も継続したい」と話していた。